



絵・Chieri Okada『根方の草木塔』

草木塔再考

8/5 **土** 13:00 ~ 16:30

場所

米沢市伝国の杜
大会議室

山形県米沢市丸の内一丁目2番1号2階

定員

先着 80名

参加者多数の場合は入場をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

資料

500円

昭和29年(1954)佐藤忠蔵氏が草木塔を研究対象としてから約70年が経ちました。草木塔は、郷土史家のみならず、さまざまな研究者によって論じられてきましたが、解明されていない事実も多くあります。

草木塔の魅力を再確認し、新しく判明した資料などから、『山形大学草木塔プロジェクト』のメンバーと草木塔を再考する研究討論会です。

日程(予定)

- 12:30 開場
- 13:00 開会 プロジェクト説明
- 13:10~14:00 佐野 賢治 神奈川大学名誉教授
『草木国土悉皆成仏—自然の仏教化・仏教の自然化—』
- 14:00~14:20 金田 江里子 株式会社 tree 代表取締役
『草木塔を通じた米沢観光のあり方』
- 14:20~14:40 阿部 宇洋 山形大学学術研究院講師
『資料から見えた草木塔の世界』
- 14:40~15:00 佐野 洋平 名古屋大学大学院
環境学研究科博士後期課程社会環境学専攻
『草木供養塔(草木塔)の建立の変遷を振り返る』
- 15:00~15:20 梅津 幸保 置賜民俗学会顧問
『置賜地域の湯殿山碑、飯豊山碑、草木塔の建立について』
(休憩 10分)
- 15:30~16:30 公開討論
- 16:30 閉会